



TRICK STAR
Racing

2017年世界耐久選手権シリーズ参戦

FIM Endurance World Championship

TRICK STAR Racingが World Endurance Championship フル参戦を発表



第39回鈴鹿8時間耐久選手権が三重県鈴鹿サーキットで開催されました。この大会の様子は、昨年欧州のスポーツチャンネルとして多くのファンを集めるEURO SPORTSが、今年もライブ放送しました。EURO SPORTSがFIM世界耐久選手権 (EWC=World Endurance Championship) をオーガナイズするようになり、大きな変革の時を迎えました。EURO SPORTSは、一般スポーツもオンエアしていますが、モータースポーツにおいては2輪4輪、オフからロードと幅広くカバーしており、熱狂的な支持を集めています。そのEURO SPORTSが昨年の鈴鹿8耐をライブ中継したことで多くの加入者を獲得。このことが、EWCの大改革につながりました。来季から、この鈴鹿8耐がEWCの最終戦となる新シリーズが始まることになったのです。

2013年にオールジャパンでル・マン24時間耐久参戦を果たしたTRICK STAR Racingは、EWCにとって重要かつ魅力的なチームであると認められ、生まれかわるEWCにフル参戦してほしいという熱烈なオファーを受けることになりました。

かねてからEWCにフル参戦し世界タイトルを狙うことでチーム力を上げたいと考えていた鶴田竜二監督はこのオファーを受けるべく多くの支援者の理解を得るために奔走、まだ、メインスポンサーを募集しているという状況ではありますが、条件を整えフル参戦を決意しました。EWC主催の「トリックスター会見」が2016年7月28日、鈴鹿サーキットの記者会見ルームで開かれ、世界中から鈴鹿8耐取材で集まった報道陣を集めて開催されました。

TRICK STAR Racingは2017年シーズンの活動計画を発表。2017年のEWCフル参戦、2016年の世界耐久選手権が今回の鈴鹿8耐、それに続く8月のオッシャースレーベン8時間耐久(ドイツ)で最終戦を迎え、翌9月のボルドール24時間耐久レースが新たな(2017)シーズンの開幕戦となります。TRICK STAR Racingは2017年7月の鈴鹿8耐を最終戦として始まる新シリーズ全6戦に挑むことを発表しました。

EURO SPORTSを新たなパートナーとしてEWCが変革、2017年の鈴鹿8耐を世界耐久シリーズの最終戦とする変化のタイミングでいち早く参戦を発表したTRICK STAR Racingは世界のモータースポーツファンの大きな注目の中でスタートを切ることになりました。

EWCのプロモーター、ユーロスポーツ・イベントのフランソワ・リベイロ代表

「最終戦を鈴鹿8耐にしたのは、EWCをもっと知ってもらい、多くの日本のチームに参加してほしいからです。その中でいち早くフル参戦を表明したTRICK STAR Racingには敬意を表します。我々は、彼らの挑戦をサポートする準備があります。参戦のフォローを含め、EWCの日本語のホームページ、facebook、ツイッターなどを初め、EWCで活躍する日本チームの情報を提供しファンを増やして行きます」



TRICK STAR Racing 鶴田竜二 監督

「2013年にル・マンに挑戦してから、本場の耐久選手権チームの強さ、ノウハウを学ぶために、いつか世界耐久選手権にフル参戦したい気持ちがありました。それが実現できることになり、発表出来ることに喜びを感じています。ライダーについては今年の鈴鹿8耐と同様に、出口修、井筒仁康、エルワン・ニゴンの3人が中心になります。目指すは優勝、そして世界チャンピオンです」



TRICK STAR Racing 井筒仁康

「2013年にル・マンに参戦し、世界耐久選手権に挑戦する面白さや凄さを感じたことが参戦を決意した理由です。開幕戦以降については、(全日本選手権での)自分のチームとの兼ね合いもあるので、全戦参戦出来るかは、これから調整という部分がありますが、年齢的には世界へのチャレンジは自分のレース人生の中でもとても重要な位置付けになると感じていますし、最後のチャンスではないかと…。そこに力を注ぎたいと考えています」



TRICK STAR Racing 出口修

「完全なプライベーターであるTRICK STAR Racingの世界耐久挑戦への構想に自分が入っていることがとても嬉しいです、光栄に思っています。EWC参戦は自分の夢でもあり、それが実現できることをチームや監督に感謝しています」



TRICK STAR Racing エルワン・ニゴン

「世界耐久に挑むにあたって、EWCで経験を積んで来た自分は、チームのために働けると考えているし、サポートがしたいと思う。一緒に戦えることを心から嬉しく思っています」





チーム一丸となって参戦した鈴鹿8時間耐久は、表彰台を目指す戦いではありましたが、7位という結果となりました。ここで得た課題をEWCフル参戦への糧として邁進して参ります。ご声援ありがとうございました。

また、今後もTRICK STAR Racingの活動をご支援頂けますようお願いいたします。

TRICK STAR RACING 監督 鶴田竜二

〒457-0801

愛知県名古屋市緑区鳴海町母呂後 118

TEL : 052-825-3620 FAX : 052-825-3621

✉ info@trickstar.jp